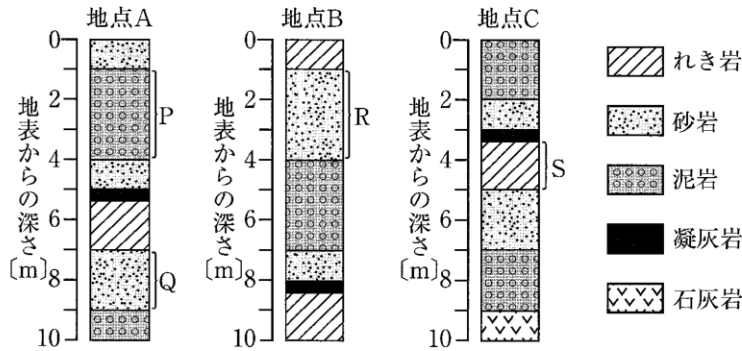


4 ある地域の3地点A～Cで、ボーリングによって地下の地質調査を行いました。次の図は、そのときの各地点の地層の重なり方を表した柱状図です。これについて、あとの問いに答えなさい。ただし、この地域の各地層は、それぞれ同じ厚さで水平に積み重なっており、曲がったり、ずれたりせず、地層の逆転ありません。また、凝灰岩の地層は、同じ時期に堆積したものです。



(1) 次のうち、凝灰岩について説明したものとして最も適当なものはどれですか。1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 火山灰などが堆積して固まってできたもので、粒の形は角ばっている。
- イ 火山灰などが堆積して固まってできたもので、粒の形は丸みを帯びている。
- ウ 生物の死がいなどが堆積して固まってできたもので、粒の形は角ばっている。
- エ 生物の死がいなどが堆積して固まってできたもので、粒の形は丸みを帯びている。

(2) 地点AのQにはサンヨウチュウの化石が含まれていました。次の文は、サンヨウチュウの化石について説明したものです。文中の①の「|」にあてはまるものを1つ選び、記号で答えなさい。また②の空欄にあてはまる語句を答えなさい。

サンヨウチュウの化石を含むQが堆積した年代は①「ア 古生代 イ 中生代 ウ 新生代」と考えられる。このように、地層が堆積した年代を推測するのに役立つ化石を②「化石」という。

(3) 地点Cで、石灰岩の層が堆積したあと、凝灰岩の層が堆積するまでの地層の重なり方から海の深さの変化についてどのようなことがわかりますか。最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 浅い海から深い海へと変わっていった。
- イ 浅い海から深い海となり、再び浅い海へと変わっていった。
- ウ 深い海から浅い海となり、再び深い海へと変わっていった。
- エ 深い海から浅い海へと変わっていった。

(4) 図のP～Sはどのような順で堆積しましたか。堆積した時代が古いものから新しいものの順になるように左から並べ、その順序を記号で答えなさい。

(5) 地点Bの標高は60mでした。このとき、地点Cの標高は何mですか。

(1) 火山灰は火山の噴火によって降り積もるため、流水で運ばれた粒からなる砂岩やれき岩などとちがって、角ばった粒を含んでいます。

(3) 粒が小さいもののほど河口から遠く離れた深い海に堆積します。

(4) 凝灰岩の地層が同じ時期に堆積しているため、凝灰岩を基準に判断します。

(5) この地域の各地層は同じ厚さで水平に積み重なっているため、地点Bと地点Cの凝灰岩の上面の標高は同じになります。地点Bの凝灰岩の上面の標高は、 $60 - 8 = 52$ (m)、地点Cでも凝灰岩の上面の標高は52mなので、地点Cの標高は、 $52 + 3 = 55$ (m)

(1)	ア	16
(2)	① ア ② 示準 (化石)	17
(3)	エ	18
(4)	Q → S → P → R	19
(5)	55	m 20